

国際 (アジア太平洋地域) 国内 経済 環境 気候変動 インフラ エネルギー 水 水素 AI DX オピニオン

ウクライナ復旧・復興 今後10年間 78兆円必要

国連・世銀・欧州委員会・ウクライナ政府「第4次緊急再建被害と需要調査」で試算

ロシアがウクライナに侵攻してから2月24日で3年。戦争終結に向けた協議が活発化する一方で、ウクライナを再建するための動きも急だ。ロシア軍の無差別攻撃によってウクライナ国内のエネルギー施設やインフラ、住宅への被害は甚大で国連・世界銀行・欧州委員会・ウクライナ政府がこのほど共同発表した「第4次緊急再建被害と需要調査」ではウクライナの復旧・復興に今後10年間で5240億ドル(約78兆円)と膨大な金額が必要とされると試算した。これは昨年のウクライナの名目国内総生産(GDP)推定値の2.8倍の規模で、ロシアがウクライナを侵攻した2022年2月24日から昨年12月31日までを基準とした。調査によると昨年出された同じ調査の結果による再建費用の4863億ドルより7.7%増えている。



破壊尽くされた街 瓦礫が散乱している。